

二つのサインで
子育てに余裕を

小山市 中山 通子
(パート社員 55歳)

◇これは、ある保育士さんが23年間、子どもと接して子どもから教えてもらったことです。子育て中の方に伝えたいです。子どもはママが大好きです。困らせたり心配掛けたりと、子育ては大変です。ここで、二つの大好きサインを分かっていたら、少し子育てに余裕ができると思います。

◇一つは、子どもが笑うこと。笑顔を見せるときは、好きな人に見せません。ちよつとしたことでも、そばにママがいるだけで笑うそうです。二つ目は、甘えること。子どもは知っている人でも甘

えたりしません。甘やかすのは、違ふところを知ってほしい。

◇三つ目は、よく子どもが見て見て、と気を引くことし

10代の声

赤ちゃんに触れ
命の重さを知る

高根沢町 古口 希美
(中学2年 14歳)

◇私は、学校行事で「赤ちゃんふれ合い活動」に参加しました。この活動は私の学校で毎年行われています。赤

ちゃんとお母さんにも来ていただき、お母さんから子育ての話の聞いたり、質問したりしました。また、赤ちゃんを抱いたり、遊んであげたりしました。赤ちゃんはとても小

さい、かわいらしかったです。◇私が赤ちゃんふれ合い活動を通して学んだことは二つあります。一つ目は、命の重さについてです。赤ちゃんを抱いてみると、予想していたより重く、命の重さ、大切さを知ることができました。

◇二つ目は、両親に感謝するということ。私も、あんなに小さかったのに、ここまで大きくなったのは、両親や家族が面倒を見てくれたおかげです。両親や家族に感謝する心を忘れず、生活していくことが大切だと感じました。

人に愛されつつ
夢へ頑張りたい

人に愛されつつ
夢へ頑張りたい

上三川町 近沢 卯菜
(高校1年 16歳)

◇私は高校生になり、今までの生活リズムとは全く違うようになりました。私は幼い頃から10年以上、水泳をやっ

な復興をしても「人の心」や「人権」の復興はまだなされていないと考える。平和を次代に受け継ぐ方法をいまい一度、省みるべきだと思います。

ています。毎日練習に追われる日々で、なかなか勉強まで手が回りません。友達が何時間、何十時間と勉強している中で、圧倒的に時間が少なくて不安を抱えています。

◇でも、私の高校では文武両道を目指しています。勉強との両立は大変だけど、先生方が優しく応援してくれる人ばかりなので、とてもうれしく思っています。高校の友達も話しやすく、分らなかつたりすると助けてくれる人ばかりです。私はいいい人たちに恵まれたなと心から思っています。自分一人ではできないことも、周りの人が手助けしてくれることで頑張れています。

◇これからも、他の人から愛されるような人間でいたい。そして、将来の夢をかなえられるように、少しずつ努力することを忘れず頑張っていきたいです。

下野 11/27(水)



ふれあひ

宇都宮市 岩谷 京子